

日本膜学会会報

No. 265

2021年 3月 1日

日本膜学会第43年会のお知らせ

日本膜学会第43年会を下記の要領でオンラインで開催いたします。今回は昨年度と同様に、6月上旬の開催となります。内容は、例年通り人工膜、生体膜、ならびに境界領域と、膜学の広範囲な内容を含む年会を企画しております。基礎から応用まで膜の科学、技術に関心をお持ちの皆様のご参加とご発表（口頭およびポスター発表）をお待ちしております。詳細は膜学会ホームページ（<http://maku-jp.org/>）にてお知らせいたします。会員でない皆様も、これを機に是非ともご参加、ご発表頂きたく案内申し上げます。また、学生による優秀な発表に対し学生賞を設けていますので、ふるって応募して下さい。ただし、学生賞の審査対象はポスター発表に限ります。

記

開催日程： 2021年6月4日（金）～5日（土）

コントロールセンター： 早稲田大学121号館（研究開発センター）カンファレンスルーム

開催方法： 「オンライン開催のみ」に変更しました。ご注意ください。

主催： 日本膜学会

共催： (予定) 化学工学会, 早稲田大学研究開発センター

協賛： (予定) 高分子学会, 触媒学会, 日本ゼオライト学会, 日本イオン交換学会, 日本化学会, 日本海水学会, 日本吸着学会, 日本生物物理学会, 日本生理学会, 日本DDS学会, 日本分析化学会, 日本水環境学会, 日本薬学会, 日本薬剤学会, 日本薬物動態学会

第43年会のウェブサイト：

<http://www.maku-jp.org/symposium/>

発表時間：

- ・ 口頭発表：発表12分，討論3分
- ・ ポスター発表：発表5分，質疑5分。発表はショートプレゼンテーション方式で実施します。

（ポスター発表の詳細については、適宜、ホームページ上で公表していきますので、最新情報のご確認をお願いします）。

発表申込受付開始： 2021年3月25日（木）

発表申込締切： 2021年4月15日（木）

発表演題の登録ならびに発表者事前参加登録：

- 1) 口頭発表およびポスター発表の演題を募集します。人工膜、生体膜、ならびに境界領域の、それぞれに関連した基礎・応用研究で未発表の内容とします。発表者は膜学会会員に限ります。学生以外の発表者は、日本膜学会入会手続きと会費の支払いを行ってください。発表者は、申込ウェブサイトの一般演題登録【兼 参加登録】フォームに従い、発表演題を登録するとともに、事前参加登録を行ってください。その後、所定の期日までにウェブサイトから講演要旨をお送り下さい。なお、発表申込後1週間以内に受付確認の返信メールが届かない場合、事務局までお問い合わせ下さい。
 - 2) 発表形式：口頭またはポスター発表
 - 3) 演題登録：登録内容はウェブサイトのフォームに従い、次の1～8の必要事項をもれなく明瞭に記載してください。
 1. 発表分類：人工膜，生体膜，境界領域の別，ならびに発表分類番号を記入ください。
 2. 演題
 3. 氏名：発表者に○を付けるとともに、ふりがなもご記入下さい。
 4. 所属略称：所属が複数の場合、番号を付して下さい。
 5. 連絡責任者・連絡先：氏名，所属機関，所属機関住所，電話番号，メールアドレスを記入して下さい。
 6. 発表内容：140字以内で発表内容を簡潔に記載して下さい。
 7. 発表形式：「口頭」または「ポスター」を選択して下さい。プログラム編成上、希望に添えない場合があることをご了解願います。
 8. 学生賞への応募（ポスター発表のみ）：学生発表者の方は学生賞に応募するか否かを明記して下さい。なお、学生賞の対象は、過去1年以内の膜学会年会および膜シンポジウムの受賞者以外の学生に限ります。
- なお、発表申込後1週間以内に受付確認の返信メールが届かない場合、事務局までお問い合わせ下さい。発表者は、4月15日（木）までに事前参加登録を行い、5月6日（木）までに参加費の支払を完了してください。支

払いが完了しない場合は、発表を取り消す場合があります。

4) 講演要旨の提出

下記の日本膜学会第43年会 講演要旨 提出フォームから提出してください。

5) 講演要旨締切：2021年4月22日（木）

- ・講演要旨はPDFで提出してください。
- ・アップロードできるデータの大きさは5MBまでです。
- ・要旨フォーマット（Word形式）に従い要旨を作成後、PDFに変換してください。
- ・PDFはフォントの埋め込みを行ってください。
- ・提出前に各自でPDFを印刷し、文字化けなどがないことを確認してください。

発表者以外の参加登録：

年会参加者は、事前参加登録が必要です。発表はせず、事前参加登録のみされる方は、ウェブサイトの日本膜学会第43年会 事前参加登録フォームからご登録ください。発表される方は一般演題登録の際に、「一般演題登録【兼 参加登録】フォーム」から事前参加登録してください。

下記受付期間以降は当日受付となりますのでご注意ください。

第1次事前参加登録および支払期間：

2021年4月8日（木）～5月6日（木）

第2次事前参加登録および支払期間：

2021年5月7日（金）～5月28日（金）

入金を支払締切日の2021年5月6日（木）（第1次事前参加登録）までに完了しなかった場合、第1次事前参加登録は無効となります。2021年5月28日（金）（第2次事前参加登録）までに入金完了しなかった場合、第2次事前参加登録は無効となり、当日参加登録料を申し受けます。

5月28日（金）以降の参加申し込みは、件名に「日本膜学会事務局第43年会参加申込」と記載し、メールで(membrane@mua.biglobe.ne.jp)までお送りください。

参加登録料：

第1次事前参加登録料

主催・協賛学会員：8,000円、非会員：25,000円、学生5,000円、
法人（5名まで参加可、法人会員の企業様に限り、事前割引はありません。）30,000円

第2次事前参加登録料

主催・協賛学会員：9,000円、非会員：26,000円、学生：6,000円、
法人（5名まで参加可、法人会員の企業様に限り。）30,000円

当日参加登録料

主催・協賛学会員：10,000円、非会員：27,000円、学生：7,000円、
法人（5名まで参加可、法人会員の企業様に限り。）30,000円

事前参加登録者には6月1日までに、年会に参加するための専用のID / パスワードなどの情報、参加登録証、

領収書をご登録されたメールアドレスにお送りします。6月3日（木）までに届かなかった場合は事務局までご連絡ください。

なお、学生参加登録者は、2021年度学生会員として登録されます。

振込先：

郵便振替：00130-9-116521・加入者名：日本膜学会年会
ゆうちょ銀行：店番019・店名〇一九・当座預金・口座番号0116521・加入者名日本膜学会年会
みずほ銀行：本郷支店・普通預金・口座番号0961801・口座名：日本膜学会

なお、ゆうちょ銀行・みずほ銀行に振込の場合には、参加者名、住所、E-mail アドレスをメールにて事務局までご連絡下さい。郵便振替用紙の送付はございません。

要旨集について：

講演要旨集は第43年会のウェブサイトにて公開します。事前参加登録費の入金が確認された方には、閲覧のためのID、パスワードをご連絡します。要旨集冊子体は発行しません。

第43年会終了後、要旨集CD版を7,000円（税別）で販売します。

懇親会：オンラインビデオツール「SpatialChat」を用いて開催することになりました。詳細については、後日、ホームページ上で公表します。

プログラム：

●特別講演：「面から線へ：膜科学の新展開（仮題）」
荒殿 誠（九州大学）

●特別講演：「高性能RO膜のロバスト機能発現機構と期待される応用」
遠藤守信（信州大学）

◆人工膜シンポジウム1「COIプロジェクトの紹介と人工膜の新しい潮流（仮題）」

オーガナイザー：木村 睦（信州大学）

◆人工膜シンポジウム2「ナノファイバー・ナノ空間を利用した分離膜の新展開（仮題）」

オーガナイザー：松本英俊（東京工業大学）

◆人工膜シンポジウム3「膜による水処理技術を展望するXI～イオンの分離・濃縮・精製と創エネルギー」

オーガナイザー：川勝孝博（栗田工業）、谷口雅英（東レ）、赤松憲樹（工学院大学）

◆境界領域シンポジウム「膜と界面－熱力学的アプローチによる現象理解－（仮題）」

オーガナイザー：松木 均（徳島大学）

◆生体膜シンポジウム「分子集合系及び新素材を利用した新たなDDSシステム」

オーガナイザー：後藤雅宏（九州大学）

問合せ先：日本膜学会事務局第43年会係

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-26-702

お問い合わせはメールでお願い致します。

E-mail: membrane@mua.biglobe.ne.jp

日本膜学会 会長 後藤雅宏
第43年会 組織委員長 松木 均
副組織委員長 比嘉 充